

資本主義の発展は、工業革命の結果として、ヨーロッパから始まり、次第に世界に波及した。この過程で、列強国家は自国の利益を追求するために、海外に勢力を拡大し、植民地を占領した。これは、資本主義の発展にとって不可欠な要素であった。

一方、社会主義運動は、労働者の権利を主張し、社会の公平な分配を求めた。これは、資本主義の発展に伴って生じた社会的不平等に対する反動として現れた。社会主義運動は、最終的に社会主義制度の確立につながった。

社会主義運動の発展は、資本主義制度を根本的に揺るがす力となった。これは、社会主義運動が、労働者の団結を促し、社会主義思想を普及させたためである。社会主義運動は、資本主義制度の発展を止め、社会主義制度の確立を促した。

社会主義運動の発展は、資本主義制度の発展と相反する方向に進んだ。これは、社会主義運動が、資本主義制度の発展を止め、社会主義制度の確立を促したためである。社会主義運動は、資本主義制度の発展を止め、社会主義制度の確立を促した。

財団法人協同會大阪支所

(諸銀行ノ合同ト労働兵サツエートニヨルコノ銀行ト資本主義の大經營、就中一切ノコンツエメントトラストノ生産ノ管理ノ實施)ノ手段ニヨル恐慌カラノ革命的活路ノタメノ廣汎ナ煽動ト大衆闘争トヲ對置セネバナラヌ。

日本ニ於ケル革命ハ、國際プロレタリア革命ノ勝利、先ツ第一ニ、日本ニ隣接スル東洋ノ諸國(中國、朝鮮、印度等々)ノ反帝國主義的反抗的的革命ノ勝利ヲ異常ニ容易エン、且ツ促スモノトナリ得ル。サツエート日本ト既ニ勝利セル國々トノ間ニ同盟的ナ政治的及ビ經濟的同盟ガ結バレルトキ、ソレハ日本並ビニ全東洋ノ成功的ナ社会主義的発展ヲ完全ニ保証スルメラウ。解放サレタ東洋ノ諸民族ト最モ緊密ニ協働セル日本ノ社会主義的繁榮ニツイテノコノ見透シヲ、黨ハブルジョアジー及ビ社会民主主義者ガ恐慌カラノ軍事的・帝國主義的活路ノタメニ行ツテキル宣傳ニ、系統的ニ對置セネバナラヌ。

七 革命ノ主要推進力ハプロレタリアートト貧・中農トデアアル。